

防衛省・自衛隊の活動 について紹介するYouTube動画です。



自衛官が自ら撮影した動画です。隊員の生の声をお届けします！

ソレ、できます！

ソレ、誤解ですから！

元〇〇→自衛官



資料を希望の方は下記の請求ハガキを切り取ってポストに投函してください。(切手不要)

切取線

郵便はがき

950-8790

625

「募集広報用リーフレット見本」(1/2)

料金受取人払郵便



差出有効期間
令和4年4月
3日まで

新潟市中央区美咲町1丁目1番1号

新潟美咲合同庁舎1号館7階

自衛隊新潟地方協力本部 行



詳しくは、下記までお問い合わせください！

自衛隊新潟地方協力本部募集課

電話：(025) 285 - 0515

ホームページ：https://www.mod.go.jp/pco/niigata/

メールアドレス：pr1-niigata@pco.mod.go.jp

担当



自衛隊を知りたい、イベント情報が知りたいなど
気になることは何でもご連絡ください！

自衛隊 新潟

検索



https://www.mod.go.jp/pco/niigata/

Twitterやっています！お気軽にフォローしてください。

@niigata_pco 自衛隊新潟地方協力本部

お住まいの地域の事務所でも自衛隊のことや、イベント情報などをお知らせしています。どうぞお気軽にお尋ねください！

長岡出張所

TEL 0258(33)0256

〒940-0082 長岡市千歳1丁目3番88号 長岡地方合同庁舎1F

✉ nagaoka001@rct.gsdf.mod.go.jp

高田地域事務所

TEL 025(523)5519

〒943-0832 上越市本町6丁目1番23号 高田館ビル2F

✉ takada001@rct.gsdf.mod.go.jp

柏崎地域事務所

TEL 0257(24)3000

〒945-0822 柏崎市穂波町1番36号 内山ビル1

✉ kashiwazaki001@rct.gsdf.mod.go.jp

加茂地域事務所

TEL 0256(52)5222

〒959-1325 加茂市神明町2丁目12番7号

✉ kamo001@rct.gsdf.mod.go.jp

新発田地域事務所

TEL 0254(26)5619

〒957-0065 新発田市舟入町3丁目6番20号 PIO21

✉ shibata001@rct.gsdf.mod.go.jp

新潟市

新潟募集案内所

TEL 025(246)1881

〒950-0087 新潟市中央区東大通1丁目5-30 HOKUYUビル2・2F

✉ niigata001@rct.gsdf.mod.go.jp

佐渡市

佐渡駐在員事務所

TEL 0259(63)4512

〒952-1209 佐渡市千種丙215-1

✉ sado001@rct.gsdf.mod.go.jp

防衛省自衛隊

新潟地方協力本部

Japan Self-Defense Forces NIIGATA PCO

-令和3年度リーフレット-

平和を守り、未来を創る



陸海空自衛隊



● **自衛官候補生** 18歳～33歳未満
陸は2年、海・空は3年の任期制隊員コース
任期満了後は民間企業等に就職するか、自衛官として継続するか選択できます。

● **一般曹候補生** 18歳～33歳未満

部隊の中核である曹を養成するコース
高校新卒者から社会人経験者まで多彩な経歴を持った人材が応募できます。



● **一般幹部候補生** 20歳～26歳未満
(院卒者は28歳未満)
自衛隊のリーダとして一般大学等出身の幹部自衛官となるべき人材を養成するコース

● **航空学生** 海：18歳～23歳未満
空：18歳～21歳未満

航空・海上自衛隊各隊員コース及び潜水隊員コース
幹部自衛官養成コース
高校卒業後、最も早くパイロットになれます。



● **防衛大学校学生** 21歳未満 高卒（見込含む）
自衛隊のリーダとなる幹部自衛官を養成するコース
一般大学と同様に4年間の教育を行い、学位も授与されます。

● **防衛医科大学校 医学科学生** 21歳未満 高卒（見込含む）

医師である幹部自衛官を養成するコース
6年間の課程修了後、幹部候補生学校で教育を受けます。



● **防衛医科大学校 看護科学生** 21歳未満 高卒（見込含む）

保健師・看護師である幹部自衛官を育成するコース
4年間の課程終了後、幹部候補生学校で教育を受けます。

● **高等工学校校生徒** 男子17歳未満中卒（見込含む）

ハイテク装備品を駆使・運用し得る技術的な職能を有する陸曹を養成するコース
一般高校と同様に3年間の教育を行い、卒業後に自衛官（士長）に任官します。



● **予備自衛官補** 一般：18歳～34歳未満
技能：18歳～55歳未満
(保有技能に応じ53歳未満)
一般の社会人や学生が予備自衛官になるための制度

※コロナウイルスの影響で、日程等が変更となる場合があります。事前にお問い合わせください。

● **後輩へのメッセージ**
自衛隊は厳しいと思われませんが、同期との絆が築けたり、体力面、精神面など色々と成長できるところです。
自衛隊に興味のある人は、まず話だけでも聞いてみて欲しいです。



・佐渡総合高校出身
・自衛官候補生試験合格(陸上)

● **入隊して良かったこと**
体力もつき、毎日早寝早起きをしていて規則正しい生活を送ることができることです。また、訓練は大変ですが同期と一緒に乗り越え、同期との時間を一番大切に、信頼関係を築けることです。



・筑波大学出身
・一般幹部候補生試験合格(海上)

● **後輩へのメッセージ**
卒業後の進路を決めることは、非常に悩むことが多いと思います。しかし、悩むことも人生で必要な経験です。皆さんが後悔のない選択ができることを願っています。

● **入隊して良かったこと**
幹部候補生学校での生活は慣れないことも多く、多忙な日々ですが、厳しい環境だからこそ、自分の成長を感じています。また、恵まれた教育環境の中で学ぶことができ、失敗や苦勞を頼もしい同期や厳しくも優しい教官の方々に

● **後輩へのメッセージ**
私は航空自衛隊に入隊して、成長することができたと感じています。
皆さんも進路について悩んでいるなら、航空自衛隊への道も考えてみて下さい。様々な経験を積み成長することができると思います。



・新潟県立長岡高等学校出身
・自衛官候補生試験合格(航空)

● **入隊して良かったこと**
同期の仲間たちは、同い年の人もいれば、ひと回りも上の年齢の人もいます。また様々な経緯を持った人もいます。そのような人たちと交流

● **後輩へのメッセージ**
高等工学校校は、他の高校と違い、自衛官になる為の高校で、厳しい毎日が待っています。しかし、ここでしかできない経験は山のようにあり充実しています。立派な自衛官を目指し自分達と一緒に頑張ってくれる人は是非入校して下さい。

● **入校して良かったこと**
毎日同期と過ごす中で、お互いにできないことをカバーし合い乗り越えることで、強い同期の絆を築けることです。二つ目は、日々のトレーニングや先輩、職員の方々の親身な指導で、心も体も強くたくましく成長できることです。

・城北中学校出身
・高等工学校校生徒試験合格

新潟県出身の先輩たちが、自衛隊の様々な場所で頑張っています。



訓練や演習、イベントなどの映像が見れるよ！
装備品もたくさん！！ぜひご覧ください！

【陸海空自衛隊の様々な内容が盛り沢山のYouTube動画チャンネル】

陸上自衛隊
Japan Ground Self-Defense Force

海上自衛隊
Japan Maritime Self-Defense Force

航空自衛隊
Japan Air Self-Defense Force



切取線

●あなたのご希望をお知らせください

◎ご希望する項目の番号に○印を付けてください

- 1 応募がしたい
- 2 説明を聞きたい
- 3 資料がほしい
- 4 自衛隊を見学したい
- 5 自衛隊のイベントに参加したい

◎ご希望するコースの番号に○印を付けてください

- 1 自衛官候補生 (任期制自衛官)
- 2 一般曹候補生
- 3 航空学生
- 4 防衛大学校学生
- 5 防衛医科大学校医学科学生
- 6 防衛医科大学校看護学科学生
- 7 高等工学校校生徒

●次の事項を記入してください

以下、ご記入いただいた個人情報は下記の使用目的欄の記述内容のために使用します。

| 項目 | ご記入欄 | 使用目的 |
|---------------------|------|---|
| ふりがな | | 自衛官募集・自衛隊に関する資料送付及び次項以下に掲げる使用目的の為に使用します。この欄の項目は必ずご記入ください。 |
| 氏名 | | |
| 保護者氏名 (高3未満の方のみ) | | この際、高校3年生未満の方は、保護者の方の了承を得て募集を行うこととしておりますので、必ず「保護者氏名」をご記入ください。 |
| 住所 | 〒 | なお、個人情報保護の観点からも保護者の方の同意を得た上でご記入ください。 |
| 電話番号 | | 自衛隊地方協力本部の広報官から自衛官募集・自衛隊に関する案内を行うために使用します。 |
| E-mail | | |
| 生年月日 | | 応募資格の確認に使用します。 |
| 学歴 | | |
| 資格・免許 | | |

自衛隊を知りたい、イベント情報が知りたいなど
何でもお気軽にお問い合わせください！

全般に関するお問い合わせ
コールセンター 受付時間/年中無休
TEL 0120-063792 12:00~20:00

長岡市/見附市/魚沼市/小千谷市/十日町市/南魚沼市/津南町/湯沢町
長岡出張所 〒940-0082
TEL 0258(33)0256
nagaoka001@rct.gsdf.mod.go.jp
長岡市千歳1丁目3番88号
長岡地方合同庁舎1F

上越市/妙高市/糸魚川市
高田地域事務所 〒943-0832
TEL 025(523)5519
takada001@rct.gsdf.mod.go.jp
上越市本町6丁目1番23号
高田館ビル2F

出雲崎町/刈羽村/柏崎市
柏崎地域事務所 〒945-0822
TEL 0257(24)3000
kashiwazaki001@rct.gsdf.mod.go.jp
柏崎市穂波町1番36号内山ビル1

五島市/田上町/加茂市/弥彦村/燕市/三条市
加茂地域事務所 〒959-1325
TEL 0256(52)5222
kamo001@rct.gsdf.mod.go.jp
加茂市神明町2丁目12番7号

村上市/関川村/胎内市/新発田市/聖籠町/阿賀野市/阿賀町/粟島浦村
新発田地域事務所 〒957-0065
TEL 0254(26)5619
shibata001@rct.gsdf.mod.go.jp
新発田市舟入町3丁目6番20号
PIO21

新潟市
新潟募集案内所 〒950-0087
TEL 025(246)1881
niigata001@rct.gsdf.mod.go.jp
新潟市中央区東大通1丁目5-30
HOKUYUT' #2・2F

佐渡市
佐渡駐在員事務所 〒952-1209
TEL 0259(63)4512
sado001@rct.gsdf.mod.go.jp
佐渡市千種丙215-1

インターネットからの応募も受付けております！

自衛隊新潟 検索

<https://www.mod.go.jp/pco/niigata/>



▼さしに詳しい情報、実際に説明を聞きたい場合はこちらのハガキを切り取って封筒に入れて郵送ください(切手は不要です) (1/6)

郵便はがき

料金受取人払郵便

950-8790

625

1649

差出有効期間
令和4年4月
30日まで

新潟市中央区美咲町1丁目1番1号
新潟美咲合同庁舎1号館7階
自衛隊新潟地方協力本部 行



詳しくは、下記までお問い合わせください！
自衛隊新潟地方協力本部募集課
電話：(025) 285-0515
ホームページ：https://www.mod.go.jp/pco/niigata/
メールアドレス：pr1-niigata@pco.mod.go.jp

山折り線

陸海空自衛隊、
その力を活かせる
場所が、きっと見つかる。



『誇りとやりがい』輝く自分に！

※個人情報保護のため裏面ののりしろ欄のりを塗付し、投函してください。

平和を守る仕事

令和3年度自衛隊パンフレット



誇れる仕事 信頼できる仲間 輝く自分



防衛省自衛隊新潟地方協力本部

Japan Self-Defense Force NIIGATA PCO

出典：陸上自衛隊ホームページ
海上自衛隊ホームページ
航空自衛隊ホームページ



自衛隊を知りたい、イベント情報が知りたいなど地本ホームページをご覧ください！



陸上自衛隊
Japan Ground Self-Defense Force



普通科

地上戦闘の骨幹部隊として、機動力、火力、近接戦闘能力を有し、作戦戦闘に重要な役割を果たします。



機甲科

主に戦車の正確な火力、優れた機動力及び装甲防護力により、敵を圧倒するとともに情報収集を行います。



航空科

各種ヘリコプターにより、ヘリ火力戦闘、航空偵察、部隊の空中機動、物資の輸送、指揮連絡等を実施して、広く地上部隊を支援



施設科

戦闘部隊を支援するため各種施設器材をもって障害構成・処理、陣地の構築、渡河等の作業を行うとともに、施設器材の整備等を



訓練や演習、イベントなどの映像が見れるよ！装備品もたくさん！！ぜひご覧ください！



自衛隊新潟地方協力本部
<https://www.mod.go.jp/pco/niigata/>



防衛省・自衛隊の活動 について紹介するYouTube動画です。



modchannel
防衛省
MINISTRY OF DEFENSE



【陸海空自衛隊の様々な内容が盛り沢山のYouTube動画チャンネル】

陸上自衛隊
Japan Ground Self-Defense Force

海上自衛隊
Japan Maritime Self-Defense Force

航空自衛隊
Japan Air Self-Defense Force



海上自衛隊
Japan Maritime Self-Defense Force

「募集広報用パンフレット見本」(2/6)



水雷(水雷)

護衛艦、潜水艦で魚雷等の水中兵器、ソナー等の水中検索兵器を操作し、潜水艦の捜索、攻撃及び機材の整備を行います。



通信

陸上基地、艦艇及び航空機等の通信、暗号の作成及び関連機材の操作整備を業務とします。



地上救難

特殊な装備で任務にあたる海上自衛隊。その非常事態に対応するのが地上救難班の任務です。



給養

艦艇及び陸上部隊の食堂で適正な栄養管理に基づいた献立によって調理し、隊員に食事を提供しています。



航空自衛隊
Japan Air Self-Defense Force



飛行

戦闘機、輸送機、偵察機、救難機及び政府専用機などを操縦し、防空、航空偵察、航空輸送、及び航空救難などを行います。



航空管制

航空機の離着陸及び飛行安全確保のため、気象予測・予報を行い、各種気象情報を全国の部隊に通報したり、天気図の作成を行います。



電算機処理

電子計算機及び関連機材の操作やプログラムの作成、電子計算機システムの管理を行います。



気象

航空機の離着陸及び飛行安全確保のため、気象予測・予報を行い、各種気象情報を全国の部隊に通報したり、天気図の作成を行います。

詳しく詳しい情報や、実際に説明を聞きたい場合はこちらのハガキを切り取って投函してください(切手は不要です)

| 採用種目 | 受付期間 | 試験日 | 応募資格 |
|---------------|--------------------------------------|--------------------------------------|---|
| 自衛官候補生 | 男子 年齢を満して | 受付後指定 | 18歳以上33歳未満の者 |
| 一般曹候補生 | ①3月1日～5月11日 ②7月1日～9月6日 | ①5月21日～30日 ②9月16日～19日 | 18歳以上33歳未満の者 |
| 航空学生 | 7月1日～9月9日 | 9月20日 | 海:高卒(見込)18歳以上23歳未満の者 空:高卒(見込)18歳以上21歳未満の者 |
| 防衛大学校学生 | 推薦・総合選抜:9月5日～9月10日 一般:7月1日～10月27日 | 推薦:9月25、26日 総合選抜:9月25日 11月6-7日 | 推薦:高卒(見込)21歳未満の成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる者 総合選抜:一般・高卒(見込)21歳未満の者(自衛官は23歳未満) |
| 防衛医科大学校医学科学生 | 7月1日～10月13日 | 10月23日 | 高卒(見込)18歳以上21歳未満の者 |
| 防衛医科大学校看護学科学生 | 7月1日～10月6日 | 10月16日 | 高卒者(見込)18歳以上21歳未満の者 |
| 幹部候補生 | 第1回:一般・飛行/宙科・薬劑 3月1日～4月28日 | 一般:5月8-9日 宙・薬:5月8日 | 【一般・飛行】 22歳以上26歳未満の者 (20歳以上22歳未満は大卒(見込)、修士課程修了者等(見込)は28歳未満) |
| | 第2回:一般/宙科・薬劑(飛行を除く) 3月1日～6月18日 | 6月26日 | 【宙科・薬劑】 専門の大卒(見込)20歳以上30歳未満の者(薬劑科は20歳以上28歳未満の者) |
| 高等工科大学校生徒 | 推薦 11月1日～12月3日 | 令和4年 1月8～11日 | 男子で中卒(見込)17歳未満の成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる者 |
| | 一般 11月1日～令和4年1月14日 | 令和4年 1月22-23日 さいづれか1日 | 男子で中卒(見込)17歳未満の者 |
| 予備自衛官補 | ①1月6日～4月9日 ②7月1日～9月17日 | ①4月17日～21日 ②10月2日～5日 | 一般:18歳以上34歳未満の者 技能:18歳以上で国家免許資格等を有する者(資格に19年上限は53歳未満～55歳未満) |

※受付期間・試験日は、新型コロナウイルスの影響で変更になる可能性があります。詳しくは、新潟地本ホームページまたは各地域事務所などでご確認ください。

- あなたのご希望をお知らせください
- ◎ご希望のコースの番号に○印を付けてください
- 1 自衛官候補生 (任期制自衛官)
 - 2 一般曹候補生
 - 3 航空学生
 - 4 防衛大学校学生
 - 5 防衛医科大学校医学科学生
 - 6 防衛医科大学校看護学科学生
 - 7 一般幹部候補生
 - 8 高等工科大学校生徒
 - 9 予備自衛官補 (一般・技能)
- ◎ご希望の項目に○印を付けてください。
- 1 応募がしたい。
 - 2 説明を聞きたい。
 - 3 資料がほしい。
 - 4 自衛隊を見学したい。
 - 5 自衛隊のイベントに参加したい。

●次の事項を記入してください。

以下、ご記入いただいた個人情報は下記の使用目的欄の記述内容のために使用します。

| 項目 | ご記入欄 | 使用目的 |
|---------------------|------|---|
| ふりがな | | 自衛官募集・自衛隊に関する資料送付及び次項以下に掲げる使用目的のために使用します。この欄の項目は必ずご記入ください。この際、高校3年生未満の方は、保護者の方の了承を得て募集を行うこととしておりますので、必ず「保護者氏名」をご記入ください。 |
| 氏名 | | |
| 保護者氏名 (高3未満の方のみ) | | |
| 住所 | | 自衛隊地方協力本部の広報官から自衛官募集・自衛隊に関する案内を行うために使用します。 |
| 電話番号 | | |
| E-mail | | |
| 生年月日 | | 応募資格の確認に使用します。 |
| 学歴 | | |
| 資格・免許 | | |

●福利厚生

給与・手当
昇給
賞与
諸手当

自衛官の給与は、その任務の特殊性から、他の公務員に比べ、やや高めに設定されています。
(細部は、採用コース、学歴職歴経験等により異なります。)
年1回
年2回 期末・勤勉手当(ボーナス)
扶養、通勤、単身赴任、住居、寒冷地、地域、航空、乗組、航海、災害派遣、営外、国際平和協力等

技術・資格・免許の取得(一例)

- ・車両関係
大型・中型自動車運転免許、けん引免許
自動車整備士、大型特殊自動車運転免許など
 - ・船舶関係
小型船舶操縦士、潜水士など
 - ・航空関係
航空管制官、航空無線通信士など
 - ・医療関係
救急救命士、准看護師、臨床検査技師、診療放射線技師など
 - ・その他
危険物取扱者(乙種第4種)、2級ボイラー技師
ガス溶接(アーク溶接)技能者、栄養士
公害防止管理者(第1~4種)、調理師免許など
- ※コース、職種・職域によって取得できる資格は異なります。

各種優待
福利厚生

大手企業と提携した福利厚生アウトソーシング制度により幅広い優待メニューを格安で利用可能です。
例：東京ディズニーランド・USJ等全国主要レジャー施設利用割引、補助金とポイント制度を併用した お得な宿泊割引、美容・育児・健康補助等、女性向け割引、日常生活からレジャーにわたる幅広い優遇・割引制度が充実

貯金制度

防衛省共済組合独自の普通貯金・定額積立貯金・定期貯金制度を保有し、市中銀行よりも有利な金利で確実な資産形成が可能です。

貸付業務

普通・特別・住宅・財形等

「募集広報用パンフレット見本」(3/6)

生活環境

- ・被服(仕事で使用する服)
→支給又は貸与されます。
- ・営内居住(駐屯地・基地に住んでいる間)

※被服・営内居住に関してほぼ無料で利用することができます

- ・営外居住者
→公務員宿舎が整備されています。

就職支援

任期満了退職予定者、定年退職予定者の希望に沿った民間企業等への再就職支援(求職・求人への取次ぎ)を行っています。

任期満了予定者に対する新潟県企業による説明会



退職後の年金等

- 退職手当
- ・老齢厚生年金
- ・若年定年退職者給付金
- ・障害厚生年金
- ・公務災害補償等

保険

生命共済、団体生命保険、家族団体傷害保険、火災共済等の各種保険に加入できます。

●駐屯地・基地内施設

食堂▼



売店▼



医務室での歯科診療▼



トレーニングジム▼



プール▼



体育館▼



野戦特科

火力戦闘部隊として普通科などを支援するため、大量の火力を随時随所に集中して広域な地域を制圧します。



高射特科

対空戦闘部隊として侵攻する航空機を火力で要撃するとともに、広範囲にわたり対空情報活動をを行います。



需品科

糧食、燃料、需品器材や被服の補給、整備及び回収、給水、入浴洗濯等を行います。



輸送科

大型車両をもって部隊、戦車、重火器、各種補給品を輸送するとともに、輸送の統制、ターミナル業務、道路交通規制等を行います。



化学科

特殊武器攻撃による被害の拡大を防ぐとともに、各種化学器材をもって放射性物質等で汚染された地域を偵察し、汚染された人員・装備品等の除染を行います。



警務科

特別司法警察職務として、自衛隊内の司法警察職務を行います。また保安職務として警護、道路の交通統制、犯罪の予防などを行います。



通信科

各種通信電子器材を使って、部隊間の指揮連絡のための通信を確保します。



武器科

陸上自衛隊の各部隊が保有する火器、車両、弾薬の整備、補給及び不発弾の処理等を行います。



会計科

隊員の給料の支払い、旅費などの計算、部隊の必要とする物資の調達等の会計業務を行います。



衛生科

患者の治療や医療施設への後送、隊員の健康管理、防疫及び衛生資材等の補給整備等を行います。



音楽科

隊員の士気を高揚するための演奏や、広報活動に関する演奏を行います。



情報科

情報に関する専門技術や知識をもって、情報資料の収集・処理及び地図・航空写真の配布を行い、各部隊の情報業務を支援します。



気象・海洋

気象・海洋観測、天気図類の作成、気象・海洋関係の情報伝達に関する業務を行います。



海・電測

艦艇において航海に関する業務を実施します。電測はレーダー探知装置等を活用し、戦術を実施します。



経理・補給

給与・旅費等の計算、物品等の調達、部隊の任務を遂行するために必要な装備品を準備し、供給する業務を実施します。



航空管制

飛行場で離着陸する航空機又は飛行場周辺を飛行する航空機の無線・レーダー等での誘導等を業務とします。



航空機整備

航空機の機体、エンジン及び計器並びにこれらの整備用の機材等の整備、修理、補給等に関する業務を行います。



潜水

アクアラングを使用した潜水を行い、機雷等の爆発物の処分等を行います。



飛行

P-1、P-3C大型哨戒機、US-2水上救難機、SH-60J/K艦載ヘリコプター等の搭乗員として飛行任務を実施します。



機関

エンジン(ガスタービンディーゼル等)発動機等の運転、整備及び火災、浸水対処等を業務とします。



施設

国有財産についての管理、運用、施設器材・施設車両を用いての建設、道路等の工事及び機材の設備を行います。



音楽

音楽演奏を通じて隊員の士気を高揚します。また、広報活動に関する業務を行います。



衛生

病院における医療及び医務室における健康管理や身体検査を実施するとともに、潜水に関する調査・研究を業務とします。



掃海機雷

掃海艦艇等で機雷探知器、掃海具等を操作し、機雷の処分及び機雷の調整、機材の保安整備を行います。



警戒管制

日本の領空を常時監視し、接近又は侵入してくる航空機を早期に発見・監視し必要に応じて戦闘機の誘導を行います。



高射

侵襲してくる航空機や巡航ミサイルを撃破するため、ペトリオットミサイルシステムの操作及び機材の整備を行います。



航空機整備

航空機のエンジンや搭載する電子機器類、レーダー等の整備及び航空機の定期整備を行います。



施設

基地内施設の維持管理(土木・建設・電気等)及び航空機事故や建物火災等非非常時の消火、人命救助等を行います。



衛生

隊員の健康診断及び各種身体検査のほか、医療保険、環境衛生、食品衛生検査を行います。



補給

航空自衛隊で使用する物品の需給統制、在庫管理、取得・保管等を行います。



通信

通信機材を操作し、電報等の送受信を行うほか、機材の整備管理等を行います。



武器弾薬

戦闘機に搭載する武器弾薬等の補給、管理、整備を行います。



警備

基地内巡察などを行い、基地の施設や物品等の警戒等を行うほか、基地内出入者の監視等を行います。



音楽

航空自衛隊には5つの音楽隊があり、国の行事や自衛隊の公式行事の時に演奏を行います。



輸送

航空自衛隊で装備・使用されている車両で、人や貨物を輸送したり、航空機は貨物を搭載する業務を行います。



宇宙領域専門

防衛省・自衛隊の多様な任務に重要な宇宙空間の安定的利用のため、国際関係機関及び米軍等と連携して宇宙状況監視などの業務を行います。

1 佐渡分屯基地

航空自衛隊

佐渡分屯基地は妙見山頂のレーダーで24時間、日本海方面の空を見守っています。
また、災害派遣に関しては、島内唯一の部隊として島民からの期待も高く、部隊としても最大限の支援を実施しています。



2 新発田駐屯地

陸上自衛隊

新発田駐屯地の主要部隊である第30普通科連隊が所在し、下越及び中越地方の一部を活動の拠点としています。自然災害が多い新潟県にはなくてはならない部隊であり、地震や風水害に機敏に対応します。
所属隊員の約7割が新潟県出身です。



「募集広報用パンフレット見本」(4/6)

5 高田駐屯地

陸上自衛隊

高田駐屯地の主要部隊は第5施設群及び第2普通科連隊であり、上越及び中越地方の一部を活動の拠点としています。第5施設群は建設機械を用いた大規模な作業を得意とし、建設作業や除雪で活躍しています。第2普通科連隊は東日本大震災や火山などの救出活動にも参加しました。



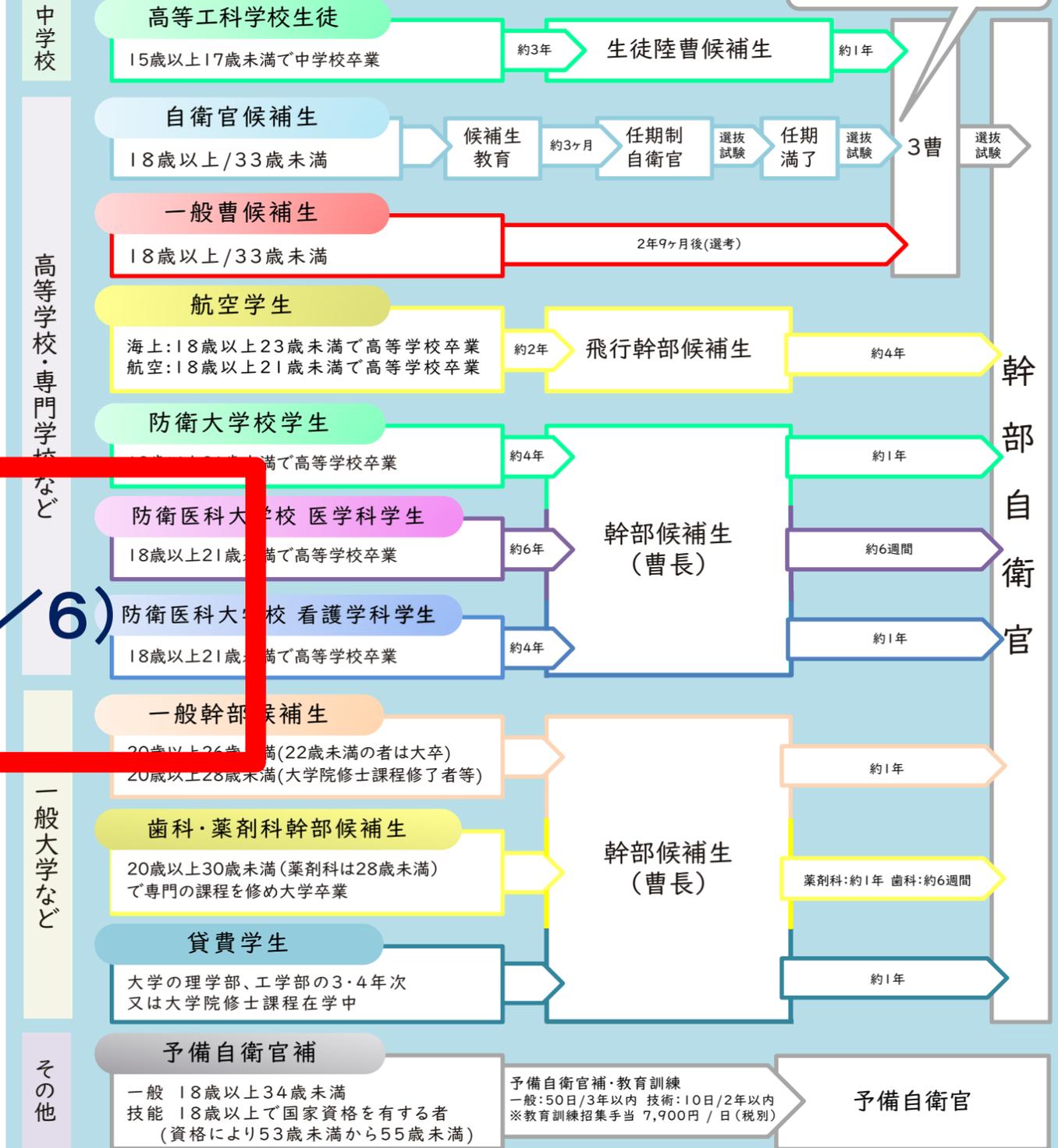
4 新潟基地分遣隊

海上自衛隊

新潟基地分遣隊は新潟県内の各港に入港する海上自衛隊の艦艇の入港を支援しています。
部隊は小さいですが、職務は広範多岐に渡っており、海のエキスパートたちが勤務しております。



●コース紹介



陸・海・空それぞれに得意分野を活かせる職種・職域があり、「理想の自分」になるためのステージが用意されています。

採用コース案内

● 自衛官候補生 (陸上自衛官を基準としています。海上・航空自衛官は期間や内容が異なります。)

陸は2年、海・空は3年
(自衛官候補生の3ヶ月含)の任期制隊員コース



18歳以上33歳未満と、応募資格年齢を広くとっており、入隊して3ヶ月間は自衛官候補生として経験を積み、その後2等陸・海・空士に任命されます。任期満了後は民間企業等へ就職するか、自衛官として継続するか選択できます。選抜試験に合格すれば「曹」の階級に進むこともできます。

● 一般曹候補生 (陸上自衛官を基準としています。)

部隊の中核である陸・海・空曹自衛官を養成するコース



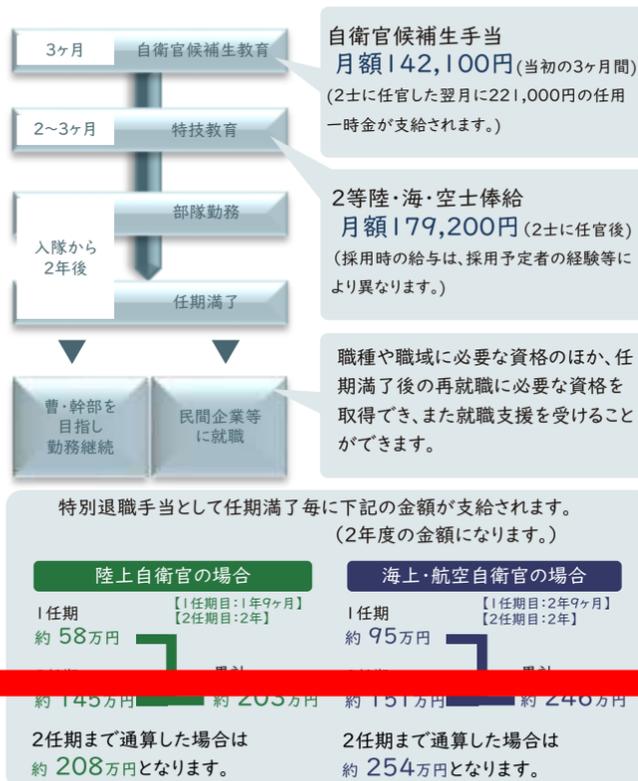
18歳以上33歳未満と、応募資格年齢を広くとっており、高校新卒者から社会人経験者まで多様な経歴を持った人材が応募できます。自分の能力や志向に合わせて知識と技能を高め、「なりたい自分」の実現を目指すことができます。入隊後は陸・海・空の各部隊で経験を積み、選考により曹へと昇任します。

● 航空学生 (航空自衛隊を基準としています。海上自衛官は期間や内容が異なります。)

最も早くパイロットになれる幹部自衛官養成コース



海上・航空自衛隊のパイロット等を目指す幹部自衛官養成コース
採用とともに2等海・空士に任命され、約2年間の航空学生課程修了後、飛行幹部候補生として4年間の教育を受け、3等海・空尉に昇任し幹部自衛官になります。高校卒業後、最も早くパイロットになります。



● 防衛大学校学生 ※陸上自衛官を基準としています。(海上・航空自衛官は期間や内容が異なります。)

陸上・海上・航空各自衛隊のリーダたる幹部自衛官となる人材を養成するコース



4年間の課程を経て、自衛官(曹長)に幹部候補生として任命され、陸・海・空の各幹部候補生学校(約1年)を卒業後、幹部自衛官となります。その後は、さまざまな職域に応じた専門教育を受けながら幹部としての道を進み、各自の能力・努力に応じて重要な地位に就くことになります。

● 防衛医科大学校医学科学生

医師である幹部自衛官を養成するコース



卒業後、幹部候補生学校(約6週間)で教育を受け、医師国家試験に合格した者に医師免許が与えられ、幹部自衛官(2尉)に任命されます。その後は自衛隊病院や部隊などで勤務するほか、さまざまな研修や医学研究科において高度な医学を学んでいきます。

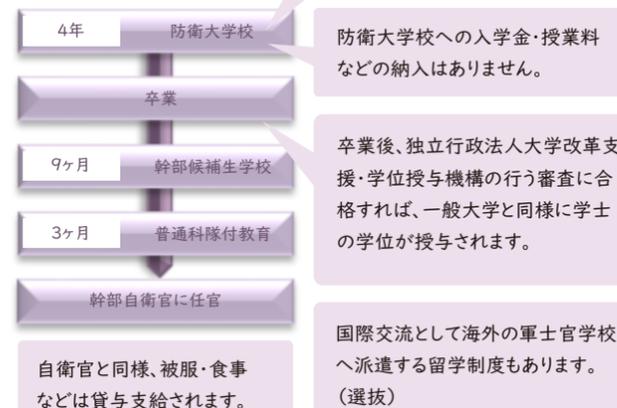
● 防衛医科大学校看護科学生

保健師・看護師である幹部自衛官を養成するコース

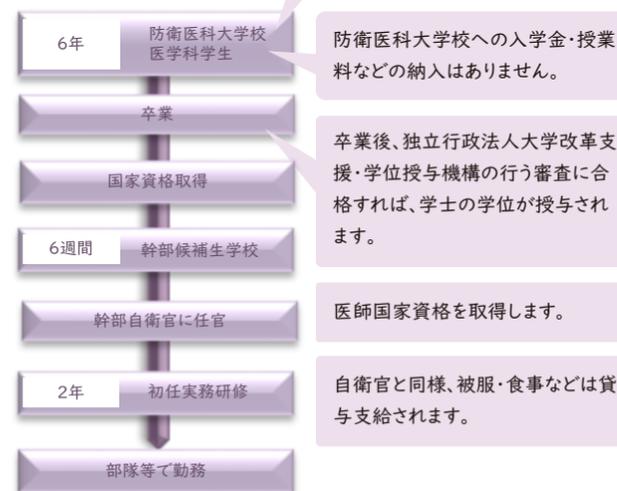


保健師・看護師国家試験を経て、幹部候補生学校を卒業後、幹部自衛官(3尉)に任命されます。その後は自衛隊病院において新人看護職員研修を行い、全国の自衛隊病院や部隊等で勤務することになります。

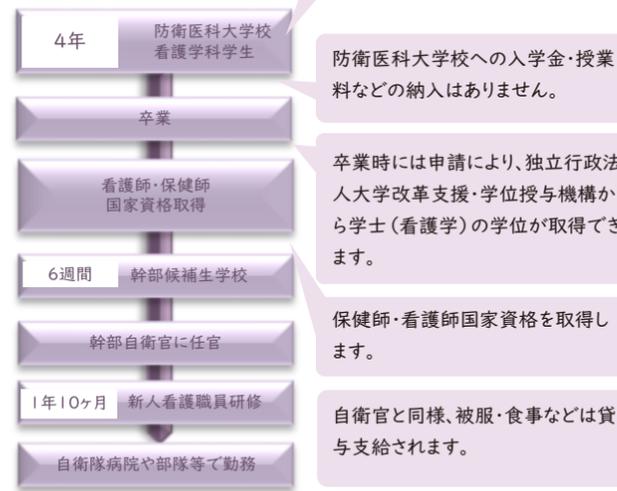
学生手当として月額117,000円支給されます。年2回(6月、12月)に賞与も支給されます。
*学生手当については、法律の改定により改正される場合があります。



学生手当として月額117,000円支給されます。年2回(6月、12月)に賞与も支給されます。
*学生手当については、法律の改定により改正される場合があります。



学生手当として月額117,000円支給されます。年2回(6月、12月)に賞与も支給されます。
*学生手当については、法律の改定により改正される場合があります。

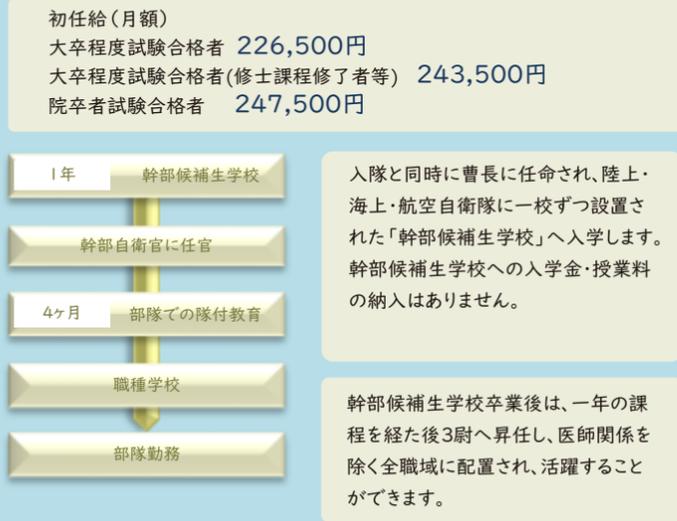


● 一般幹部候補生 ※陸上自衛官を基準としています。

一般大学等出身の幹部自衛官を養成するコース



採用とともに陸・海・空曹長に任命され、幹部候補生として1年間の教育を受けた後、3等陸・海・空尉(院卒者試験合格者は2尉)に昇任し、幹部自衛官となります。その後は、部隊や職種学校等で教育を受け、防衛大学校卒業者と同様の人事管理において部隊で勤務することになります。

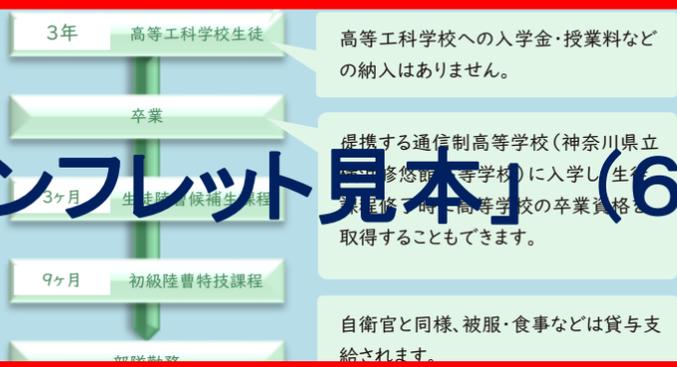


生徒手当月額103,700円支給されます。年2回(6月、12月)に賞与が給されます。

● 高等工科学校生徒



将来、陸上自衛隊において、高機能化・システム化された装備品を駆使・運用する陸上自衛官を養成するコース。3年間の2年制生活を終え、1年間の教育を受けた後、3等陸曹に昇任します。その後は部隊等で勤務することになります。



● 後輩へのメッセージ

自衛隊は厳しいと思われませんが、同期との絆が築けたり、体力面、精神面など色々と成長できる所です。自衛隊に興味のある人は、まず話だけでも聞いてみて欲しいです。

● 入隊して良かったこと

体力もつき、毎日早寝早起きをしていて規則正しい生活を送ることができることです。また、訓練は大変ですが同期と一緒に乗り越え、同期との時間を一番大切に、信頼関係を築けることです。



・佐渡総合高校出身
・自衛官候補生試験合格(陸上)

● 後輩へのメッセージ

卒業後の進路を決めることは、非常に悩むことが多いと思います。しかし、悩むことも人生で必要な経験です。皆さんが後悔のない選択ができることを願っています。

● 入隊して良かったこと

幹部候補生学校での生活は慣れないことも多く、多忙な日々ですが、厳しい環境だからこそ、自分の成長を感じています。また、恵まれた教育環境の中で学ぶことができ、失敗や苦労を頼もしい同期や厳しくも優しい教官の方々に助けられ、充実した生活を過ごしています。



・筑波大学出身
・一般幹部候補生試験合格(海上)

● 後輩へのメッセージ

私は航空自衛隊に入隊して、成長することができたと感じています。皆さんも進路について悩んでいるなら、航空自衛隊への道も考えてみて下さい。様々な経験を積み、成長することができると思います。

● 入隊して良かったこと

同期の仲間たちは、同い年の人もいれば、ひと回りも上の年齢の人もいます。また様々な経緯を持った人もいます。多くの人たちと交流することで、沢山のことを学ぶことができ、視野が広がったように感じています。



・十日町高校出身
・自衛官候補生試験合格(航空)

自衛隊にはたくさんの採用種目があります!

予備自衛官補
 ・一般の社会人や学生が予備自衛官になるための制度
 ・一般公募の人は3年以内に50日間医療や語学などの国家資格を持った技能公募の人は2年以内に10日間の教育訓練を受けた後、予備自衛官に任用されます。

貸費学生
 ・大学・大学院で、医学や理工学などを専攻している学生に、学資金54,000円(月額)が貸与され、卒業後に自衛隊に入隊し、幹部自衛官を養成する制度
 ・幹部自衛官として一定年限以上勤務すると、学資金の返還が免除されます。

医科・歯科幹部
 ・医師・歯科医師の免許取得者が対象
 ・入隊後は幹部自衛官として、陸・海・空各部隊や自衛隊病院に医師・歯科医師として勤務するほか、研究などに携わります。

技術海上幹部/技術航空幹部
 ・大学で理工学、心理学などを専攻し、卒業後2年以上の業務経験者が対象
 ・入隊後は幹部自衛官として必要な教育を受けた後に専門職種で勤務します。

技術海曹・空曹
 ・無線などの国家資格取得者や外国語大学卒業者が対象(20歳以上)
 ・入隊後は自衛官として必要な教育を受けた後に、持っている技術を活かし、海曹又は空曹として部隊等で勤務します。

自分の学歴や能力を活かせる種目もあるので確認してみね!

● 後輩へのメッセージ

高等工科学校は、他の高校と違い、自衛官になる為の高校で、厳しい毎日が待っています。しかし、ここでしかできない経験は山のようにあり充実しています。立派な自衛官を目指し自分達と一緒に頑張ってくれる人は是非入校して下さい。

● 入校して良かったこと

毎日同期と過ごす中で、お互いにできないことをカバーし合い乗り越えることで、強い同期の絆を築けることです。二つ目は、日々のトレーニングや先輩、職員の方々の親身な指導で、心も体も強くたくましく成長できることです。



・上越市立城北中学校出身
・高等工科学校生徒試験合格